

8. 独立行政法人 建築研究所講演会

期 間 : 平成23年3月4日(金) 10時00分～16時30分
 会 場 : 東京都千代田区有楽町2-5-1 有楽町朝日ホール(有楽町マリオン11階)
 主 催 : 独立行政法人 建築研究所
 聴講者数 : 506名

プログラム

- 建研の研究 日本の建築力を支える 10:05～ 建築研究所 理事長 村上 周三
- 最近の世界的な大地震・大津波への対応と国際協力 10:20～ 国際地震工学センター長 安藤 尚一
- LCCM 住宅に関する研究開発と普及 10:50～ 環境研究グループ 上席研究員 桑沢 保夫
- 伝統的木造住宅の耐震性能に関する研究開発 11:20～ 構造研究グループ 上席研究員 河合 直人

- 11:50～ パネル展示の紹介
- 12:20～ 昼休み パネル展示

- 既存建築物の再生・活用（その1） ～設計者・ユーザーのニーズと建物を長く使うための技術開発～
- 13:15～ 材料研究グループ 主任研究員 濱崎 仁
- 既存建築物の再生・活用（その2） ～空間拡大における構造上の課題とそれを解決するための技術開発～
- 13:45～ 構造研究グループ 上席研究員 福山 洋
- 人口減少下における街なか居住の実現に向けて 14:15～ 住宅・都市研究グループ 主任研究員 藤本 秀一

- 14:45～ 休憩

- 特別講演『生きた建築をつくるために』 15:00～ 建築家 伊東 豊雄

- 16:30 開会

パネル展示 コアタイム（12:20～13:15）

災害後の建築物の機能維持・早期回復を目指した構造的評価システムの開発

建築物における超節水技術を活用した環境負荷低減技術の開発	構造研究グループ 主任研究員 森田高市
枠組壁工法における床衝撃音遮断性能の向上に向けた取り組み	環境研究グループ 上席研究員 山海敏弘
建築物の構造耐火性能の向上技術	環境研究グループ 主任研究員 平光厚雄
建築物の長期使用に関する研究成果の活用と今後の取り組み	防火研究グループ 上席研究員 萩原一郎
木造建築物の耐久設計を評価するための支援技術	材料研究グループ 上席研究員 鹿毛忠継
都市構造の簡易な特性把握指標と可視化に関する研究	建築生産研究グループ 上席研究員 中島史郎
防犯性向上に資するまちづくり手法の開発と普及	住宅・都市研究グループ 主任研究員 石井儀光
長周期地震動に対する超高層集合住宅の耐震性評価	住宅・都市研究グループ 主任研究員 樋野公宏
	国際地震工学センター 上席研究員 齊藤大樹